




タイトル	城し公園		
場所	高松池ノ下	分類 ※記入しないでください。	
説明	高松城の水せいで有名な城あし公園は いつもきれいでみどりはいいです。休日に はすの花が美しく時がすばらしいです。はす 見会は朝早くから夕刻の人がきます。 おま茶とおまんじゅうをいただいはすを見る としてもいいです。はす池は写真を撮る 人でいっぱいなんです。手にふる事もできます。昔 の人はこの土成でどんな城いではすを見ていたの でょうか。すばらしい風景です。		
写真 または 絵など			

たかまつ え～な すげ～な で～れ～な～

わかまち **高松** **E S D** 調査表 

小学生・中学生版

タイトル 備中高松土城

場所 備中高松土城址

分類 ※記入しないでください。




説明 天正10年織田信長の家臣、羽柴秀吉は中国攻めの先鋒を任せられ、4月、高松城攻めにかけた。高松城の周囲は沼土地に囲まれ難攻不落を誇っていたため攻城戦は持久戦となった。5月8日に入り軍師・黒田孝高の献策により城を堰堤で囲むという攻城というよりむしろ土木工事といえるものが開始された。これにより低湿地であった高松土城を水没させようというものである。世に言う「高松土城の水攻め」は、夫に過大な金子を与え突貫工事で行った。11日後に堤防が完成。折は梅雨時に堰堤内には水が溢れ城は見ごとく水没した。



清水宗治の首塚

写真または絵など

わかまち **高松** え～な すげ～な で～れ～な～
E S D 調査表 
小学生・中学生版

タイトル	秀吉に切腹を言われた、清水宗治について知ろう！		
場所	高松城跡の中	分類 ※記入しないでください。	
説明	<p>天正10年6月4日に清水宗治は、湖上で切腹をした。清水宗治が切腹した場所は、高松城の東にある寺の一番奥あたり。そして、6月9日、秀吉の用意した小舟に、只の月清入道などと乗り込み、「普願寺」(無)を舞った後に、辞世の句を詠んで切腹したと言われている。宗治の供養塔が首塚。当初は、石井山にあり、日月三台になって本丸に移動された。ちなみに、宗治の辞世の句は、「浮世せば今こそ渡水武士(もののい)の心を高松の苔に残して」である。その碑も残っている。</p>		
写真 または 絵など	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="256 1368 694 1680"> <p>清水宗治の首塚</p>  </div> <div data-bbox="694 1368 1497 1680"> <p>宗治自刃の地</p>  </div> </div> <div style="margin-top: 20px;">  <p>清水宗治の像 簡せ惜しきと にめ身冬高松 つき帰る古里サナ</p> </div>		


たかまつ
わかまち **高松**

え～な すけ～な で～れ～な～

E S D 調査表



小学生・中学生版

タイトル	高松城の水攻め		
場所	高松城跡	分類	※記入しないでください。
説明	<p>秀吉は高松城水攻めの時に信長が本能寺の変の時に殺されたことを知り、かたして早くに3日以内に和を結ばば領土はとりやめ、宗治の首をもつ、城兵も助けるという条件下で宗治を説きました。</p> <p>宗治はかちており死に覚悟している。自分一命に利王家を安泰にし、そして部家5000の命を救うことが「武士として上の幸は無い」と、自刃を受けました。</p> <p>そして宗治は46才で一期として見事に自刃しました。</p> <p>秀吉は宗治首を前にして武士のかかみとしたお礼をつくして葬りました。</p>		
写真 または 絵など	 <p>1985年6月25日 洪水時の状況</p> <p>1999年8月</p> <p>上 大雨で冠水した様子 下 冠水前の状態</p>		